

# 市民のひろば

身近な話題などお知らせください！  
情報をお待ちしています

## ぜったいに火遊びしないよ

### 第23回柳川地区幼年消防大会

秋の火災予防運動が始まった11月9日、市民体育館で幼年消防大会が催されました。市内21の幼年消防クラブの園児511人が参加。式典で市消防本部の古賀輝昭消防長が「危険な火遊びは絶対にしないと約束してくれるかな」と尋ねると、園児は元気よく手を挙げて大きな声で「はい」と答えました。式典後は、同本部職員が消防服の紹介や救助訓練の実演を披露。また、園児が防火綱引きや、ダンスを踊って楽しみました。最後に全員で防火の誓いを唱和し、火遊びをしないと誓いました。



市消防本部職員が園児らの前で救助訓練を実演

## 初めての接客にドキドキ

### 杉森高校チャレンジショップ「こもれび44歩」

11月17日と18日、杉森高校クリエイティブ・ライフ科の3年生44人が柳川商店街で、チャレンジショップを開きました。これは、授業で学んだことを生かして、実際に店舗を運営しようとする毎年実施。生徒たちは4月から、コーナーの企画や商品の仕入れ、店内のレイアウトまで準備してきました。店内には生徒手作りのまりや陶芸品など約100点が並べられ、喫茶コーナーなども設置。接客を体験した生徒たちは「接客の授業で学んだことが役に立った」と感想を述べていました。



来店客に商品の説明をする生徒

## お母さんと一緒にさげもん作ったよ

### 柳河小学校「子どもさげもん作り」

柳河小学校3、4年生101人が、子どもさげもんを作りました。同校の子どもさげもんは10年ほど前から毎年制作。今年は、初めて保護者と一緒に作りました。10月22日にさげもんにつるす人形やまりを作り、11月16日に仕上げ。児童と保護者は2つの教室に分かれて、4人の講師から教わりながら6つのさげもんを上手に完成させました。この子どもさげもんは、2月から3月にかけて行われる「柳川雛祭り さげもんめぐり」期間中に、恵美須町の西方寺で飾られます。



講師から人形の飾り方について教わる児童と保護者

## 白熱の演技と琵琶の音色に拍手

### 市民劇団くもで座錦秋公演「平家物語・抄」

市民劇団「くもで座」の錦秋公演が、11月17日に水の郷ホールでありました。題目は、平家の栄華と没落を描いた軍記物語「平家物語」。団員たちは、9月からこの日の本番に向けて練習を重ねてきました。今回の公演には、世界で活躍している筑前琵琶奏者の東旭秀さんが特別出演し、筑前琵琶の演奏や朗読を披露。公演は昼と夜の2回行われ、訪れた観客は劇団員の白熱の演技と琵琶の美しい音色に酔いしれました。



壇ノ浦の戦いに向け決意を述べる一幕

## 国際理解を深めた20年の歴史に幕

### 第20回ハートフルスピーチコンテスト

第20回ハートフルスピーチコンテストが11月11日、大和公民館大ホールで催されました。国際理解を深めるため、平成4年に旧大和町で始まったこの大会。今年でその歴史に幕を閉じました。この間、日本人と外国人を合わせ317人が出場して熱い思いを述べました。最後の優勝者は、オランダから久留米信愛女学院に留学しているアンバー・エブスカンプさん。日本とオランダの習慣の違いをユーモアを交えて発表しました。



最後の優勝者となったアンバー・エブスカンプさん

## 水も人もキラリ 川柳

今月の入選作品・課題「声」

### 秋の夜月でうさぎの音がする

いつからだろう。月を仰ぐことも、道はたの野の花も忘れてせかせかと歩いている。ものはあふれてもころが満たされぬ時代。振り向けばもう師走。月には餅をつくうさぎがいることを信じ、ましてやうさぎの声をも聞けるといふ詩人。忘れてはならない大切なことを教えてくれる子どもたち。

流青

- |  |   |
|--|---|
| お疲れさん夕日の声が沈みゆく<br>いざといふ時には親の声になる<br>鴨の群れ来たりて冬の声を聞く<br>声かけて孤独死防ぎ街づくり<br>父と子の風呂場に響く笑い声<br>鳥の声聞いて豊かに日を過ごす<br>世の中は声無き声であふれてる<br>道すがら花の匂いに声かけて<br>ありがたうの声で癒される介護<br>亡き人の声を心で聞いている<br>少女らの募金運呼に足を止め<br>目覚しの役つとめたる鶏の声<br>声を呑む唯感嘆の山紅葉<br>何んだらうひそひそ小声きにかか<br>安否聞く体調わかる電話口<br>振り向かず秋がさよなら言つて去る<br>東北で声をからしている復興<br>秋なのに家の猫ちゃん春の声<br>ほくの声きみのとこまで届くかな<br>はずむ声きつといたことあったんだ<br>おまつりだ大きな声だにぎやかだ | 鶴岡定子 (東蒲池)<br>佐藤良子 (蒲生)<br>古賀治美 (南浜武)<br>鐘ヶ江真奈美 (藤吉)<br>田中位緒枝 (豊原)<br>吉開綾子 (筑紫町)<br>砥上征夫 (鷹ノ尾)<br>池田美幸 (佃町)<br>甲木幸栄 (蟹町)<br>大橋ミヨ子 (六色)<br>石川百合子 (材木町)<br>森 フチエ (弥四郎町)<br>野片義博 (隅町)<br>金子伊織 (徳益)<br>荒巻ミエノ (南浜武)<br>古賀麗子 (吉原)<br>江口和子 (今古賀)<br>坂田信幸 (鷹ノ尾)<br>原田雄真 (中島小6年)<br>松藤雅大 (中島小6年)<br>西田真緒 (中島小2年) |
|--|---|

川柳を募集しています。選句者は梅崎流青さん。1月の課題は「新春雑詠」です。入選作品は1月1日号に掲載します。

●応募方法 川柳と明記し、自作、未発表の作品(※1人3句以内)に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスマまたは直接、柳川庁舎企画課広報係(☎77・8425、FAX74・5520)へ、12月14日(※必着)までにお送りください。

初風の航跡沖へ沖へ伸ば  
流青